50!
追手門学院大学

追手門学院大学校友会

追手門学院大学 校友会会報

第81号
平成28年(2016年)
3月1日

発行者
〒567-8502 茨木市西安威2-1-15
追手門学院大学校友会　会長 林田　隆行
電話 072-643-6135 FAX 072-643-6099
URL http：//www.otemon.org
E-mail info@ogu-koyukai.com

一、金城の　いらかは高く
青空は　はてしなく広し
相かさず　民主の旗に
新しく　国を築かん
重き責務　心に刻み
健気にも　吾らが学ぶ
栄ある学院　吾らの学院
追手門

二、生駒ねの　狭霧ははれて
旭日かげ　窓べを照らす
高薫る　文化の花に
新しく　国を築かん
うら若き　希望に燃えて
ほがらかに　吾らが学ぶ
栄ある学院　吾らの学院
追手門

三、濠の水　しずかに澄みて
松影を　さやかにうつす
とことはの　平和をほぎつ
新しく　国を築かん
高光る　理想を逐いて
つつましく　吾らが学ぶ
栄ある学院　吾らの学院
追手門

追手門学院大学 創立50周年記念

INDEX

50周年にあたって …… 2～3
追手門学院大学創立50周年記念事業 …… 3～5
支部便り …… 6～7
校友会年間事業予定 …… 8～9
2015年ホームカミング・デーあ・ら・か・る・と …… 10～11
追大トピックス　国際交流バスツアー …… 12～13
躍動する在校生たち …… 14～15
校友会Webシステム …… 16

大学創立50周年をともに祝いましょう！

追手門学院大学校友会会長　林 田　隆 行（２期生）

「燎平」と「夏子」が出会ったあの雨の日から、50年が経ちました。

僅か517名の新入生から始まった母校は、今や６学部８学科6,427名の学生を擁し、さまざまな分野で活躍する５万人を超える卒業生を輩出する中規模総合大学へと成長を遂げました。

1888年（明治21年）大阪城を仰ぎ見る地に、追手門学院小学校の前身、大阪偕行社附属小学校が、時の大阪鎮台司令官・高島鞆之助陸軍中将によって設立されました。

それから78年、学院創立80周年を記念して、大学を建設したいとの学院関係者の思いは、時の学院長、天野利武先生のご尽力で、1966年、安威の地での開学となって結実しました。

小学校に続いて開学した中学校と高等学校、そして大学と幼稚園。今や追手門学院は、０歳児から大学院生までを教育する総合学園となっています。

大学１期生の先輩は、何もなかった校地にツルハシを打ち込み、自分達の手でテニスコートを作り、課外活動の基盤整備をされました。また、初代学長となられた天野先生は、ポケットマネーを出してこれを支援したと言われています。何もかもが手作りだった第１回将軍山祭。２期生として一緒に関わらせていただき、貴重な経験をさせていただきました。振り返ると懐かしさとともにあれが50年前の出来事だったのかとその月日の速さに驚くばかりです。

この母校の記念すべき50周年を、すべての大学関係者の皆さまとともに祝いたいと思います。校友会では今年さまざまな記念行事を企画しています。

４月10日（日）は、例年通り、大川に船を浮かべて桜を楽しむ「さくらクルーズ」を今年も実施いたします。４月29日（金・祝）には、初代学長天野利武先生が眠っておれる勝尾寺で、大学50周年の報告を兼ね墓参会を開催します。また、大学と校友会が一緒になって企画する母校50周年の祝賀会は７月２日（土）。１期生から全卒業生の皆さんぜひご出席ください！各学部・学科・ゼミの皆さんはじめ創部50年を迎える各クラブ・サークルなど諸団体の皆さんもこの機会にお集まりいただいて、旧交を温めていただくとともに、皆さんで我々の母校の50周年を祝いましょう！

我々を育てていただいた母校への感謝の思いをこめて、大学創立50周年を心からお祝い申し上げます。

―― 50周年にあたって ――

追手門学院大学校友会に大きな期待を

理事長・学院長　川 原　俊 明

追手門学院大学は、今年創立50周年を迎えます。1966年に初代天野学長を中心とした関係者のご尽力で設立された本大学は、早くも50年の歴史を刻み、現在の坂井学長に脈々と受け継がれてきました。設立当初の２学部体制から、2015年４月から発足した地域創造学部を含め６学部体制に成長を遂げました。卒業生の皆さんとともに、母校の発展に喜びを分かち合いたいと思います。

設立から半世紀を経て、本大学を取り巻く環境はめまぐるしく変化しました。日本も、少子高齢化社会に移行し、2020年ころからの大学就学人口の激減時代を迎えます。当然のことながら、大学間競争は熾烈な戦いとなります。

本大学も、これから先100周年に向けて勝ち残りをかけた改革が必要です。勝負の中身は「教育」そのものです。教育を充実させるための教学改革なくして大学の存続はありえません。本学の教育理念どおり、**「独立自彊社会有為」**の実践として、社会の要請に適合した人材育成こそが教学改革の中心です。

大学改革を踏まえた母校の発展に、卒業生の支援は不可欠です。林田会長をはじめとする大学校友会現執行部の並々ならぬご尽力により、同窓会活動はますます活性化してきました。それだけに学院の大学校友会に対する期待は大きいものがあります。大学50周年を機に、大学校友会が単なる親睦団体から脱皮し、学院を支える重要な団体に進化していただきたいと思います。大学校友会の役割に大いに期待しています。

追手門学院大学主催

創立50周年記念式典

2016年5月29日（日）　午後1：30～午後3：30

会場　グランフロント大阪　北館B2F
ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター

大学創立50周年を迎える2016年の5月29日（日）学院創立記念日に、グランフロント大阪　ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンターにて追手門学院大学創立50周年記念式典が開催されます。当日はセレモニーの他、ベートーヴェンの「第九」の合唱を行う企画が予定されています。

会場の都合により校友の皆さまは80名と限りはございますが、校友の皆さまのお席を設けます。**ご出席ご希望の方は、住所・氏名・卒業学部・卒業年を記入の上、大学創立50周年記念事務局までFAXまたは、メールでお申し込みください。**（1人1通）お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。なお、ご出席いただく方には追ってハガキで連絡させていただきます。

お申し込み先▶FAX：072-641-7442　E-mail：daigaku50@otemon.ac.jp

大学創立50周年記念式典 合唱練習報告

大学創立50周年記念　式典の第2部では、大学生や教職員、保護者などの有志74名で、ベートーヴェン交響曲第九番を合唱します。演奏は、大阪ハイドンアンサンブル、2015年6月。「サントリー 1万人の第九」の指導者・追手門学院小学校の元音楽講師で声楽家の有元正人先生の指導のもと、全20回の練習が始まりました。慣れないドイツ語の発音、難しい音程に苦労していますが、何とか良いものにしようと一丸となって頑張っています。

声楽家　有元正人氏 プロフィール　大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同大学部専攻科を経て、同大学院オペラ専攻課程修了。大学院修了後は、オペラ中心に演奏活動を行う。また「第九」「メサイヤ」のソリスト、日本歌曲等の演奏会に多数出演。横井輝男、芳野靖夫両氏に師事。現在、関西歌劇団団員、関西歌曲研究会会員、日本演奏連盟会員、「サントリー1万人の第九」の指導者、追手門学院小学校元音楽科講師。

創立50周年を迎えて

学長　坂井　東洋男

追手門学院大学は、本年、創立50周年を迎えます。いわゆるステーク・ホルダー、在学生や卒業生や保護者の皆さま、地域の学校関係者や住民の皆さまに愛され支持されてこその50年であり、そのことにまず感謝しなければなりません。

大学の使命や責務は、何よりも人材育成にあります。本学の教学の理念**「独立自彊」**も、育成目標の人材像を掲げたものです。崇高な志、礼節を重んじる健全な精神をもち、果敢な行動力をそなえた、自立した人材。さすればこそ、将来、社会で存分に活躍できる人材たりうる（「社会有為」）と。

この50年に、実業界や文化界に多彩な人材を輩出してきたのは紛れもない事実ですが、過去の実績に甘んじることなく、創設の高邁な志に立ちもどってみる好機です。

最近政府がうちだした**「1億総活躍社会」**。これを本学に当てはめてみれば、在学生約6500人全員の卒業後のめざましい「活躍」を期待するもの。「活躍」の中身を不問に付さない限り現実離れ。遺憾ながらの理想論、架空の絵空事でしょう。社会でひときわ光彩を放つ人材育成という意味でなら、「2割」、手堅くは「1割」と言ってもいい。もちろん、他の8～9割を軽視するものではありません。

理想は理想として、まずは現実的な目標を1割に。それも容易ではありませんが、その達成のために全学をあげて精魂を傾注しなければなりません。傑出した人材の育成目標をとりあえずは1割に設定することから始めたい。

から全卒業生!!

立50周年記念事業

学院大学校友会 共催!!

50周年記念祝賀会!!

:30 受付開始　午後1:00 開会

タワーウイング3階 光琳の間

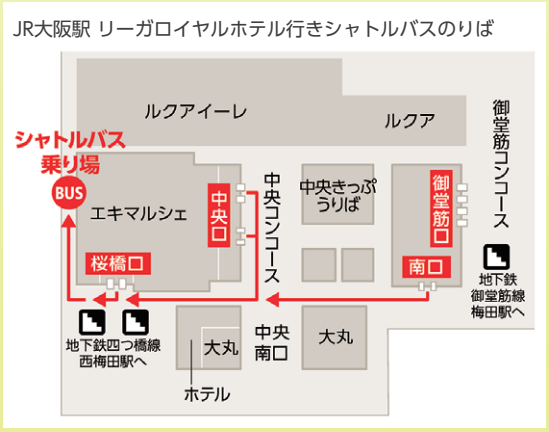
8,000円（ご家族・ご友人）

申込締切日：2016年5月13日(金)

入金締切日：2016年5月20日(金)

お申し込み方法：号外裏面FAX用紙または校友会ホームページよりお申し込みください。

専用URLQRコード▶



の場や支部の集いの場としてぜひご利用下さい！

GO! 追手門学院大学

集え！1期生

追手門学院大学創

追手門学院大学・追手門

追手門学院大学創立

2016年7月2日（土）午後0

会場：リーガロイヤルホテル（大阪）

会費：3,000円（校友会会員）

リーガロイヤルホテル（大阪）

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68

TEL 06-6448-1121

■京阪電車中之島線「中之島」駅直結

■JR「大阪」駅より

・シャトルバスで約10分

・大阪市営バス53系統船津橋行き約10分「堂島大橋」下車すぐ

■JR大阪環状線「福島」駅より　徒歩約15分

■JR東西線「新福島」駅より　2番出口より徒歩約8分

■阪神電車「福島」駅より　西3番出口より徒歩約8分

還暦同窓会、各クラブ学部、学科・ゼミの同窓会

追手門学院大学
創立50周年記念事業

高島鞆之助先生 没後100年記念墓参会を開催しました

10月24日（土）

学院主催の高島鞆之助先生没後100年記念墓参会が東京の青山霊園にて行われ、学院からは川原理事長・学院長、大学校友会からは林田会長はじめ大阪より多くの学院関係者が参列されました。また、東京支部からも支部長の島田他4名が出席し、乃木神社の神職により墓参会は粛々と執り行われ、参列者全員で創始者を偲び、今後の追手門学院の発展を祈念いたしました。

墓参会後は、学院関係者と会食し、上智大学クルトゥルハイムに現存する高島鞆之助先生の邸宅を見学しました。この邸宅は明治30年に建てられもので、邸内にはチャペルがあり週末には結婚式も行われるそうです。邸内見学後は、都心とは思えぬ静けさのなか、邸宅をバックに学院関係者全員で記念撮影を行いました。

私も大学を卒業し30年になりますが、このような追手門学院の歴史的イベントに参加させて頂きましたことを心より感謝を申し上げます。

東京支部　島田朗仁(17期生)

四国支部総会

9月12日（土）　専門学校禅林学園

当日は、学院から胸永等常務理事、大学からは、山本博史地域創造学部副学部長。校友会からは、林田会長、生川副会長が参加。少林寺拳法本部内での開催ということもあり、少林寺拳法部のOBが京都、大阪、兵庫からの参加など、各地から多数の参加者があり、盛会に行われました。

総会前には、少林寺拳法の演武と本部内の見学。支部長自ら、少林寺拳法の理念と学院の教育理念との共通性、またこれらを身に付けるためのエクササイズとしても少林寺拳法の技法修練は有益であるという解説をされ、参加者も単なる武道団体ではない少林寺拳法の教育性に、大変関心を寄せている様子でした。総会後には、山本教授より「地域と大学－地域創造学部という試み」の講話をいただきました。

四国支部長　中川　純(21期生)

中国支部総会

10月10日（土）　三好野本店

胸永常務理事より「アサーティブ入試を典型とする大学誘致の推進について」、河合機構長より「中国地方における社会連携事例について」の講演をいただきました。

河合機構長のお話では、35年前実現されなかった「真庭市蒜山校外学舎建設計画」が2013年再び動き出したとのことです。真庭市側の担当になったのは追大卒業生の村松氏で、現在すでに構想として追大所有地でぶどうを生産し「ひるぜんワイン」を共同生産するという案があるそうです。

岡山支部としても真庭市と何かイベントが出来ればと思っております。これからが楽しみです。

中国支部長　筒井弘祐(6期生)

高島鞆之助先生誕生地記念碑訪問
九州支部総会のご案内

6月11日（土）鹿児島

九州支部は大学50周年記念事業の１つとして高島鞆之助先生の誕生地記念碑を訪問します。本学の50周年記念事業が高島鞆之助先生の誕生地である鹿児島で開催されることは九州支部にとっては記念すべきことであり、又栄誉あることであると支部会員一同心から楽しみにしているところです。

九州支部は、域内全ての皆さまにご参加いただけるよう各地の副支部長さんに広報依頼をしています。中には連絡先不明の方もいらっしゃいます。この会報をご覧なった会員の方でそのような方に連絡いただける方は是非ともこの機会を活用され、身近な地域でのミニ同窓会を開催されると共に、創設24回目の校友会九州支部総会にご参加下さることをお願い致します。母校追手門学院大学が、次の50年を経て100周年、200周年へと発展して行きますよう会員の皆さまのご協力をお願い致します。

詳細は後日ご案内いたします。

校友会ホームページからも参加お申し込みいただけます。

出欠管理システムQRコード▶

第24回 茨木市民ウォークラリー大会を実施しました

10月18日（日）

校友会からは、小林武則先輩ご夫妻、清水一朗先輩と私の４名でエントリーしました。昨年度に参加したメンバーから、「楽しかった！」という噂を聞き付けての人生初のウォークラリー体験でしたが、追大レクリエーション研究会の現役の後輩たちが様々な企画を用意して参加者を楽しませてくれました。

秋晴れの陽気の中、母校のある我がまち、茨木市内を気持ち良く散策することが出来ました。

矢島秀和(34期生)

京都支部の集い・追手門学院大学創立50周年記念事業

“茨木童子 京都凱旋狂言会”を観劇しました

10月12日（月・祝）京都 金剛能楽堂

茨木市のシンボルキャラクターとして愛されている鬼「茨木童子」を取り上げ、本学と狂言大蔵流茂山千五郎家、(公財) 茨木市文化振興財団とが連携して、練り上げた作品です。

伝統芸能「狂言」の奥深さに、出演した子どもたちの愛らしさが加わり、鬼のユーモラスな姿や、軽妙なやりとりに会場は笑いに包まれました。

古典の「清水」「鬼瓦」も上演され、狂言の世界を堪能しました。

支部便り

OTEMON 2015 KOYUKAI

各支部総会の詳細につきましては、
校友会ホームページをご覧ください。

http：//otemon.org/

茨木市一斉清掃活動に参加しました

12月6日（日）

校友会では、茨木市住みよいまちづくり協議会が中心となって実施されています「茨木市一斉清掃」に参加を致しました。

追手門学院大学と学生が、日ごろから茨木市民の皆さまには大変お世話になっております。我々が美化活動に協力をさせていただくことで、少しでもお返しが出来ればとの思いで参加をさせていただいております。少しは今まで以上に、きれいな茨木市街地になったかと自負しております。

当日は、地域創造学部の山本博史先生と学生2名、そして校友会役員9名とが市民の皆さまと一緒になりまして清掃活動を行いました。終えた後は、心が晴れ晴れとなり充実感に満たされた1日でした。

また、この日は市内のあらゆる所の自治会でも清掃活動が行われました。使われましたゴミ袋には校友会の名前を明記させていただいております。

滋賀支部設立総会

10月25日（日）　琵琶湖ホテル

校友の皆さま方におかれましては、ますますご隆盛のこととご拝察申し上げます。このたび、追手門学院大学校友会滋賀支部が発足致しました!!　校友会役員のお力添えと、地元発起人による打ち合わせを重ね、10月25日(日)、日本最大の湖である琵琶湖畔の琵琶湖ホテルにおいて、設立総会を開催致しました。当日は、学院関係者をはじめ、校友会役員、地元校友会員（1期生から43期生)を合わせ39名の参加の下、安村地域創造学部副学部長に「地域創造学部の現状と展望」についてのご講演と、会員の皆さまに会則の承認・支部長の選出、平成27年度事業計画及び予算をご承認いただきました。最後に、林田会長から心強いお言葉をいただき、無事発足しました。皆さまに感謝。

また、懇親会は、胸永常務理事のご挨拶、生川校友会副会長の乾杯で幕が開けました。当初は、皆さん緊張気味でしたが、自己紹介が行われ、話題が学生時代、近況報告などに花が咲き、盛り上がる中、最後は、校歌斉唱をもって締めくくり、2次会でも和気あいあいと旧交を深め和やかに過ごすことができました。不肖、私が支部長を拝命致しましたが、当日の地元参加者は、全員支部役員として、今後お力添えをいただくこともご了承を賜りましたので、来年度は参加者倍増を目標に頑張ってまいります。校友会員総数約2,700名を要する滋賀支部の皆さまに1人でも多くご参加いただき、滋賀県の発展に寄与するとともに、大学の発展に貢献できますよう、皆さまと共に全力で取り組んでまいる所存でありますので、何卒ご理解とご協力を賜りますよう切にお願い申し上げ、ご報告と御礼とさせていただきます。

滋賀支部長　近藤眞弘(9期生)

東京支部総会

10月24日（土）　広東名菜　富徳

同日に、学院の行事である高島鞆之助先生没後100年記念墓参会が行われた関係で、今年の校友会東京支部総会は当行事終了後に引続き開催することになりました。場所は青山にある料理の鉄人 故 周富徳さんが経営していた中華料理店〈広東名菜富徳〉。非常に古いお店ですが、場所・人数・時間を考えるとあまり選択肢がなく、今年の総会が狭い場所での開催になりましたことを深くお詫び申し上げます。

今年の支部総会の大きな収穫としましては、山桜会会長の平泉様と同東京支部副会長の石井様にご出席して頂けたことです。今後も東京支部としましては、山桜会と連絡を取り合い、関係を深めていければと思います。また、今回の総会で新規で参加された方にも情報を共有しながら、次回総会の人員増へ繋げたいと思います。

最後になりますが、当日朝から墓参会に出席されていた川原理事長・学院長はじめ学院関係者の皆さま、疲れを微塵にも表わさず総会へご出席頂きまして、本当に有難うございました。

東京支部長　島田朗仁(17期生)

支部設立をお手伝い！

前年度、新たに3支部が創設され9支部となりました。
支部設立にご興味のある方は、校友会事務局までご連絡ください。

母校の情報が届く！
校友会メルマガ登録を！▶

校友会の活動をチェック！
校友会ホームページはこちら！▶

あなたの「いいね」をおまちしています！
校友会Facebookにアクセス！　校友会Facebook Ⅰ▶　校友会Facebook Ⅱ▶

校友会　年間予定

院の歴史

一九六六(昭和四一)年
四月　追手門学院創立八〇周年記念事業の一つとして大学開学
初代学長には天野利武が就任
大阪府立厚生会館(当時)大ホールにて第一回入学式挙行
六月　小学校の校章をモデルに、「追手門」の「追」の字をデザイン化し、その上に「大学」の字を重ね合わせた追手門学院大学の校章が制定

一九六七(昭和四二)年
四月　高等学部、大手前に一クラスを残し、茨木校地に移転
同時に茨木校地に中等部開校
大学二号館竣工
専用通学路が開通(府道亀岡線から校門まで)
六月　オーストラリア研究センター設置
スクールカラーをライトブルーに決定

四月　経済学部に経営学科を増設
大学三号館竣工
五月　校友会将軍山会(大学同窓会)結成
一九七三(昭和四八)年
四月　大学院文学研究科心理学専攻(修士課程)を開設
一九七五(昭和五〇)年
四月　大学院文学研究科社会学専攻(修士課程)を増設

一九七六(昭和五一)年
四月　松下幸之助氏からの拠金をもとに日本文化研修道場「松籟庵」竣工
大学創立十周年記念式典・祝賀会挙行
十一月　「追手門学院大学十年記念誌」刊行
一九七七(昭和五二)年
十二月　学生会館竣工
一九七八(昭和五三)年

十一月　追手門学院創立百周年記念式典挙行
一九九〇(平成二)年
八月　日印学生交換制度二〇周年
日豪学生交換制度十周年記念事業実施
一九九一(平成三)年
七月　大学創立二五周年記念祝賀会挙行
一九九三(平成五)年
四月　追手門学院教育研究所が追手門学院大学教育研究所となる
七月　韓国大学生訪日研修団来学
一九九六(平成八)年
三月　大学創立三〇周年記念事業の一つとして、情報教育の拠点となる五号館竣工
四月　大学創立三〇周年記念式典挙行
「追手門学院大学三〇年史」刊行
一九九九(平成一一)年
六月　エクステンションセンター開設

六月　R&I社格付け「A」を取得
七月　茨木市・商工会議所との産学官連携基本協定締結
二〇〇五(平成十七)年
三月　地域支援心理研究センター設置
五月　「宮本輝ミュージアム」設置
一一月　キャンパス改修(グラウンド・駐車場・正門)
二〇〇六(平成十八)年
十二月　地上十一階の中央棟と五五五人教室を有する六号館竣工
日本文化研修道場(松籟庵)改築
二〇〇七(平成十九)年
三月　大学創立四〇周年を記念し、新しいロゴマークを制定
大学創立四〇周年記念式典挙行
阪急茨木市駅前に、サテライトオフィスを開設
十月　オーストラリア大使館より図書寄贈「オーストラリア・ライブラリー」開設

10月	3日(月)	正副会長会
	8日(土)	中国支部総会
	11日(火)	同窓会・支部支援委員会
	12日(水)	企画渉外・広報委員会
	13日(木)	体育文化振興支援委員会
	24日(月)	常任理事会
	26日(水)	企画渉外・広報委員会
	29日(土)	評議員会・委員会・ホームカミング・デー実行委員会
11月	5日(土)	総会リハーサル
	6日(日)	四国支部 大学訪問バスツアー
	6日(日)	**大学創立50周年記念 大学校友会総会・ホームカミング・デー**
	8日(火)	同窓会・支部支援委員会
	12日(土)	東京支部総会
	14日(月)	正副会長会
	19日(土)	50周年記念ゴルフコンペ
	21日(月)	常任理事会
	24日(木)	体育文化振興支援委員会
	26日(土)	評議員会・委員会
	27日(日)	国際交流バスツアー
12月	4日(日)	年末市内一斉清掃
	5日(月)	正副会長会
	7日(水)	企画渉外・広報委員会
	10日(土)	理事会・評議員会・委員会
	13日(火)	同窓会・支部支援委員会
	14日(水)	企画渉外・広報委員会
	15日(木)	体育文化振興支援委員会
	19日(月)	常任理事会
1月	11日(水)	企画渉外・広報委員会
	12日(木)	体育文化振興支援委員会
	13日(金)	同窓会・支部支援委員会
	16日(月)	正副会長会
	17日(火)	同窓会・支部支援委員会
	18日(水)	企画渉外・広報委員会
	23日(月)	常任理事会
	28日(土)	理事会・評議員会・委員会
	29日(日)	滋賀支部の集い
2月	6日(月)	正副会長会
	8日(水)	企画渉外・広報委員会
	14日(火)	同窓会・支部支援委員会
	15日(水)	企画渉外・広報委員会
	16日(木)	体育文化振興支援委員会
	18日(土)	理事会
	20日(月)	常任理事会
	22日(水)	企画渉外・広報委員会
	25日(土)	理事会・評議員会・委員会
3月	6日(月)	正副会長会
	8日(水)	企画渉外・広報委員会
	13日(月)	常任理事会
	14日(火)	同窓会・支部支援委員会
	16日(木)	体育文化振興支援委員会
	25日(土)	理事会・評議員会・委員会

2016年 追手門学院大学

4月

4日(月)	正副会長会
6日(水)	企画渉外・広報委員会
10日(日)	追手門学院大学創立50周年記念事業 **第3回 大川さくらクルーズ**　お申し込み締切：3月26日　ご入金締切：4月5日
12日(火)	同窓会・支部支援委員会
14日(木)	体育文化振興支援委員会
16日(土)	三者協議会
18日(月)	常任理事会
23日(土)	理事会・評議員会・委員会
29日(金・祝)	追手門学院大学創立50周年記念事業 **初代学長 天野利武先生墓参会**

5月

8日(日)	滋賀支部総会・懇親会
9日(月)	正副会長会
10日(火)	同窓会・支部支援委員会
11日(水)	企画渉外・広報委員会
14日(土)	沖縄支部総会
16日(月)	常任理事会
19日(木)	体育文化振興支援委員会
28日(土)	理事会・評議員会・委員会
29日(日)	大学創立50周年記念式典

6月

6日(月)	正副会長会
11日(土)	九州支部総会
12日(日)	高島鞆之助先生没後100年記念生誕地訪問
14日(火)	同窓会・支部支援委員会
16日(木)	体育文化振興支援委員会
20日(月)	常任理事会
22日(水)	企画渉外・広報委員会
25日(土)	評議員会・委員会
26日(日)	校友会山桜会100周年記念式典
29日(水)	企画渉外・広報委員会

7月

1日(金)	企画渉外・広報委員会
2日(土)	**大学創立50周年記念祝賀会**　お申し込み締切：5月13日　ご入金締切：5月20日
4日(月)	正副会長会
6日(水)	企画渉外・広報委員会
12日(火)	同窓会・支部支援委員会
13日(水)	企画渉外・広報委員会
14日(木)	体育文化振興支援委員会
20日(水)	企画渉外・広報委員会
25日(月)	常任理事会
27日(水)	企画渉外・広報委員会
30日(土)	評議員会・委員会・ホームカミング・デー実行委員会

8月

3日(水)	企画渉外・広報委員会
6日(土)	京都支部総会
8日(月)	正副会長会
22日(月)	常任理事会
23日(火)	同窓会・支部支援委員会
24日(水)	企画渉外・広報委員会
25日(木)	体育文化振興支援委員会
27日(土)	評議員会・委員会・ホームカミング・デー実行委員会
28日(日)	和歌山支部総会

9月

4日(日)	東海支部総会
5日(月)	正副会長会
7日(水)	企画渉外・広報委員会
10日(土)	四国支部総会
12日(月)	常任理事会
13日(火)	同窓会・支部支援委員会
15日(木)	体育文化振興支援委員会
24日(土)	理事会・評議員会・委員会・ホームカミング・デー実行委員会

大学と学

八月	第一回海外セミナー実施
十一月	第一回将軍山祭（大学祭）実施
一九六八（昭和四三）年 四月	校旗制定 体育館竣工式
五月	学友会発会式
七月	明徳塾竣工
十一月	計算センター設置 追手門学院創立八〇周年祝賀式、大学開学祝賀式開催
一九六九（昭和四四）年 四月	教育研究所設置
六月	研究棟竣工
一九七〇（昭和四五）年 三月	第一回卒業式挙行
十一月	第一回日印学生交換制度実施
一九七一（昭和四六）年	

十一月	追手門学院創立九〇周年記念式典挙行
一九八〇（昭和五五）年 十一月	第一回日豪学生交換制度実施
一九八二（昭和五七）年 九月	第二学生食堂竣工
一九八四（昭和五九）年 三月	大学四号館竣工
一九八五（昭和六〇）年 四月	視聴覚教育センター設置
一九八六（昭和六一）年 十月	大学創立二〇周年記念式典挙行 「追手門学院大学二〇年史」刊行
一九八七（昭和六二）年 二月	学友会センター竣工
一九八八（昭和六三）年 七月	第一回海外語学研修実施 第一回日米学生交換制度実施

八月	追手門学院大学ロゴマーク決定
二〇〇〇（平成十二）年 四月	大学院経済学研究科経済学専攻に博士（後期）課程開設
七月	体験型学習・第一回アジア社会現地演習（中国）実施
八月	西日本最大級の新食堂棟完成
九月	体験型学習・第一回アジア社会現地演習（東南アジア・日本）実施 体験型学習・第一回国際共同研修プログラム実施
二〇〇一（平成十三）年 八月	体験型学習・第一回カナダ現地演習実施
十一月	大学創立三五周年記念式典挙行
二〇〇三（平成十五）年 四月	セメスター制度実施
二〇〇四（平成十六）年	

二〇〇八（平成二〇）年 六月	将軍山会館竣工
十一月	学院創立一二〇周年記念式典挙行
二〇〇九（平成二一）年 四月	日本私立大学連盟へ加盟
八月	大学新一号館竣工
十月	学習支援・教育開発センター設置
二〇一〇（平成二二）年 八月	「国際交流推進年」の一環として、「上海万博」に参加
二〇一二（平成二四）年 六月	大阪梅田サテライト開設
二〇一三（平成二五）年 四月	こども園開園
二〇一五（平成二七）年 四月	地域文化創造学部 設置

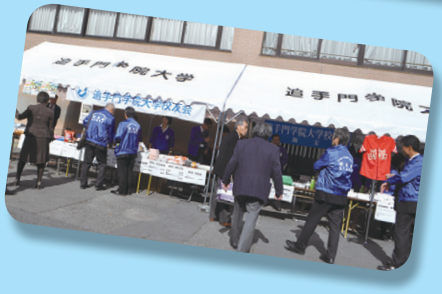
懇親会

あ・ら・か・る・と

経済学部・遠山ゼミ（遠友会）

食堂棟での懇親会の後に、4402教室において、2004年に退職された遠山嘉博先生のOB会(遠友会)・経済学部が合同で開催しました。16名が参加し、森島覚学部長の司会進行で進められました。遠山先生には「ノーベル賞とTPP」のテーマで特別講演をしていただきました。ノーベル賞では今回も日本人が受賞されましたが、どのような研究分野でどういった経緯があったのかについて説明がありました。また、TPPについては、今後日本での影響についてお話がありました。

売店



2015年 ホームカミング・デー

心理学部

ホームカミング・デーに引き続き、2204教室において約1時間にわたって心理学部同窓会を開催しました。同時刻に心理学科12期の同窓会が開催されていたことなどもあって、参加された方は少数でしたが、志水名誉教授にもご参加をいただき、東心理学研究科長の最新の心理学の知見も織り交ぜ工夫を凝らしたミニ講義などに、参加した教員も楽しく時間を過ごすことができました。来年は心理学科も50周年を迎えますので、新たに企画を検討し、より多くの方に同窓会へ参加いただけるよう願っております。心理学部OB・OGの皆さま、新たな大学、今の心理学部を見に、また安威の丘を登りに来てください。

心理学部

剣道部

レクリエーション部

ハンドボール部

華道フラワーアート部

アジア学科

放送研究会

日本拳法部

柔道部

写真部

アメリカンフットボール部

総会

漕艇部

バスケットボール部

陸上部

追大会計人会

「笑学研究所」て何するの？

追大 TOPICS

「笑いと知の融合をめざして」を旗印に昨年10月1日「笑学研究所」が産声をあげました。そもそも「笑学研究所」って何を研究するの？その答えは坂井学長の設立趣旨に集約されています。「教育機関である大学で、笑いの研究や教育が意義あるものとすれば、プロ芸人の養成を目的とするものでもなければ、娯楽としての寄席芸能を堪能するためでもなく、ぎくしゃくした人間関係を解きほぐし、コミュニケーションを豊かにするための有力な手段としての笑わせる能力や技能の分析研究であろう。」

ビリケンさんも駆けつけ笑顔のスタート
笑学研究所の記者発表会を開催

10月8日に梅田サテライトで行われた記者発表会には坂井学長はじめ井上宏当研究所長(関西大学名誉教授、日本笑い学会理事・顧問)、通天閣観光株式会社代表取締役社長で4期生経済学部卒業の西上雅章氏(研究所特別顧問)が壇上に、その横には通天閣のシンボル「ビリケンさん」もご同席。広報課の皆さま方のご尽力、また日本の大学で初めての「笑い」を扱う研究所の設立ということもあり、多くのメディアが参加、記者からは様々な質問が飛び交い、最後は登壇者3名に本学のキャラクター「おうてもん」と「ビリケンさん」が加わってのフォトセッションで盛況な記者発表会となりました。これから本格的に稼働する当研究所は「笑いとコミュニケーション能力の育成」「笑いと教育」「現代の若者の笑い」「グローバル文化としての笑いとユーモア」「大阪文化と笑い」などを研究テーマに掲げた、笑いの総合研究所を目指されます。

この4月には追大UI科目としてオムニバス形式の「笑学入門」を開講、また公開セミナー「笑学講座」のシリーズ化やシンポジウムなども企画されています。

美しい和歌山

「これは最後の学校活動になるかもしれない。」という思いを持って、今回の校友会国際交流バスツアーに参加しました。

私は2012年4月に追手門学院大学大学院に進学して、来年の3月に大学院生活が終わりになります。学校での時間は僅かしか残っていません。論文を進めている最中、校友会のバス旅行のおかげでいい息抜きができました。

美しい自然を巡りながら、仲間との友情も深まりました。歴史的な和歌山城、賑やかなとれとれ市場、動物と自然の魅力を感じるアドベンチャーワールド、皆さんとすごく楽しく、充実した一日を過ごしました。先生や先輩たちは私たちのためにいろいろ教えてくれました。こんな異国で、家族のように親切な方々に囲まれることは想像も付きませんでした。

素晴らしい思い出ができて、感謝の気持ちでいっぱいです。日本に来て、追手門学院大学に来て、皆さんと知り合って、最高の幸いと思います。(経営学研究科　胡 倩)

国際交流 バスツアー 日本文化研修

2015年11月29日（日）

初めてのパンダ

最初は和歌山城を見に行った。ほかの城ほど大きくないが、独特な建築の城だ。それから、昼ご飯を食べるために、「とれとれ」という市場に行った。和歌山県の有名な市場で色々なお土産を売っている。和歌山はパンダの県として知られているので、多くのお土産にパンダのシンボルが付いている。最後にアドベンチャーワールドに行った。パンダ、イルカをはじめ、可愛い動物がたくさんいる。パンダが好きなのですぐにパンダを探した。アドベンチャーワールドには2匹の子供パンダがいる。座ったまま動かなかったので、観光客を笑わせた。最近子供のパンダを育てることに成功するのは日本で和歌山県しかないと学んだ。

1日バスで移動して疲れたが、本当に楽しかった。日本の面白いことを体験したり、美味しい料理を食べたりして、日本でのいい記念になった。今度またそんな旅行があったら参加したい。

（交換留学生 ベトナム貿易大学よりのレー・タイン・トゥー）

躍動する在校生たち

第47期
学友会本部委員長
髙谷　慶輔

多くの人に支えられてきた学友会

この度、校友会からの学生表彰におきまして、学友会が選出されたことは、ひとえに校友会や大学職員の方のご協力、ご助言あっての賜物と心よりお礼申し上げます。特に、学友会の設備が老朽化していた際に、ご支援くださったことを重ねてお礼申し上げます。

これからも、学友会は追手門学院大学の更なる発展に貢献していけるよう尽くしていきたいと考えております。そして、皆さまのご期待にお応えできるよう努力してまいりますので、今後とも、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

甚だ略儀ではありますが、書中をもってお礼申し上げます。

第49回将軍山祭を終えて

この度は名誉ある賞をいただきまして、誠にありがとうございます。受賞者を代表しまして、厚く御礼申し上げます。校友会の皆さまからはたくさんのご支援ご協力をしていただいたため最高の第49回将軍山祭を作り上げ無事終えることが出来ました。

私はこの4年間将軍山祭の一員として活動し4年目では委員長という大役を務め、組織の上に立つ人間はこんなに大変なんだなと身に沁みました。来年は追手門学院大学50周年とともに将軍山祭も50回を迎えます。後世の代では49回以上のモノを作ると意識高く活動しております。今後もご支援ご協力よろしくお願いします。

第49回 将軍山祭
実行委員長
藪田　勝

第47期48代
体育会委員長
大川　裕三

体育会のさらなる発展に向けて

このたびは素晴らしい賞を頂けたことを光栄に思います。第47期体育会本部を代表いたしまして、厚く御礼申し上げます。このような栄誉ある賞を頂けましたのも、ひとえに校友会の皆さま方の長きにわたるお力添えの賜と心より感謝申し上げます。

これを機に体育会が一層の発展ができますよう、第48期体育会本部も更に力を尽くしてくれると思います。そして皆さま方のご期待にお応えするよう日々精進していく覚悟でございますので、今後とも一層のご支援とご指導をよろしくお願いします。

略儀ながら、書中をもってこれをお礼の挨拶とさせて頂きます。

毛利亮太さん (国際教養学部 アジア学科 3年生)

世界武術選手権大会5位

7月に開催された全日本武術太極拳選手権大会で優秀な成績を挙げ、日本代表に選抜されました。11月14日(土)からインドネシアで開催された第13回世界武術選手権大会に出場し、中国南方で行われる拳術の総称である「南拳」という種目に出場した毛利さんは見事5位に入賞しました。今後の活躍にご期待下さい。

女子ラグビー部 シリーズ総合3位

社会人チームも含めた国内サーキット大会である「太陽生命ウィメンズシリーズ2015」において、シリーズ総合で3位となりました。特に最終戦の横浜大会では強豪チームである「東京フェニックスRC」を破り、12チーム中第2位となりました。

洋弓部

春の関西リーグ戦では、アベレージ4991.8点を出し1部リーグ残留。夏の関西学生新人戦 経験者の部では5位入賞、関西選手権決勝では9位入賞。今年は、インカレ入賞や大阪国体出場の選手もいました。

第40期
学生意識委員長
青木　智也

学生意識

今回、このような受賞をしていただきありがとうございます。
校友会の方々とは、オープンキャンパスの清掃や意見交換会などでお世話になりました。その際は、きさくに話していただき、自分たちの委員会の活動ことを聞いてくださってアドバイスをいただいたり、校友会の話をしていただいたりと仲良くしていただきありがとうございました。
また、留学生とのバスツアーにも参加させていただき留学生との交流や和歌山での旅行すごく楽しませていただきました。自身の委員会の活動では、同級生や後輩に支えてもらい、校友会や学生課の方々の助けもあり、無事に1年間、委員長を全うできました。

体祭での3年間

このたび、学生表彰を頂きまして誠にありがとうございます。体育祭実行委員会として大変光栄に存じます。
私は、1回生の時から体育祭実行委員会に入って、3回生では委員長をさしていただきました。このような受賞の機会を頂きましたことは、皆さま方の深いご厚情のあると存じます。
また多くの皆さま方のご尽力により、今日があることをあらためて知り大変感謝しております。
このたびの受賞をうけましたことを胸に、これからの学校での勉強に励みながら、追手門学院大学の1人として大学の発展に尽くしてまいりたいと存じます。

第49回
体育祭実行委員長
木村　朋也

第47期49代
文化会委員長
西海　晃太郎

常に躍進

クラブの魅力を外に伝えるためにはどうしたらよいか。そのことに試行錯誤した1年でした。昨今、文化系クラブは各々の魅力があるのにも関わらず、充分に周りに伝えきれていませんでした。そこで本年度は各クラブの意識向上も踏まえた徹底的な情宣活動に寄与しました。特に新入生対象に配布した文化系クラブのイベント行事の日程をまとめた冊子は団体側からも多くの支持を受けており、これを機に様々な取り組みを今後も文化会本部は行う予定です。
我が文化会本部委員は来年で50代を迎え、その節目の御膳立てに貢献できたと思います。文化会本部の今後益々の発展に期待してください。

硬式野球部1部昇格を報告

このたびは我が硬式野球部を表彰いただき、誠にありがとうございました。
今年度、硬式野球部は秋季リーグにおいて59季ぶりの1部昇格を果たしました。このような結果を残せましたのも、校友会の皆さまをはじめとする、多くの方々に支えられた結果だと感じております。ただ、硬式野球部は目標とする神宮大会への出場に向け、ようやくスタートラインに立ったにすぎません。来春から始まる1部リーグでの戦いにむけ、日々努力してまいりますので、校友会の皆さまのご声援よろしくお願いいたします。

古川十豊さん（経済学部2年生）・岩田渉太さん（国際教養学部1年生）

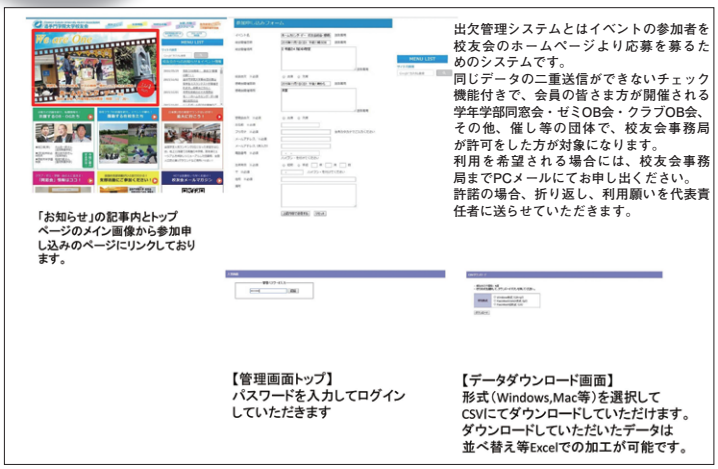
ネパール被災地にてスポーツチャリティーイベントの運営と瓦礫撤去活動を行う

4月25日に発生したネパール大地震からの復興を支援するために、8月5日から19日までの期間ネパールのカトマンズの周辺でスポーツチャリティーイベントの運営や瓦礫撤去の活動を行いました。
学内では募金活動を行い、大学からの支援金と茨木市からの見舞金をネパール政府に届けました。

校友会WEBシステム

各行事の開催希望方はこちらから！

校友会「出欠管理システム」のご案内



※複数名でお申し込みの方は、お手数をおかけしますが人数分のご入力をお願いします。

校友会HPでは、同窓会・ゼミOB会等の出欠管理に便利なWEBシステムを導入いたしました。

会員の皆さま方が、開催される催し等の団体で、校友会事務局が許可をした方が、対象となります。

利用を希望される場合には、校友会事務局までPCメールにてお申し出ください。

E-mail　info@ogu-koyukai.com

新WEBシステムの使い方

校友会HPに催し案内を最長2か月前から掲載いたします。

そのページに出欠確認フォームURLを記載しますので、そちらへアクセス下さい。

校友会　「誰どこ何してるシステム」のご案内

追手門学院大学校友会の会員がオーナーやお勤めのお店や会社、事務所等を幅広く紹介しています。
校友会会員のみの特典等嬉しい情報も満載です。

←こちらのボタンをクリックして登録フォームを表示。各項目を入力してご登録お願いします。

校友を検索するにはこちらの項目を入力・✔して検索ボタンをクリックしていただく事で検索できます。

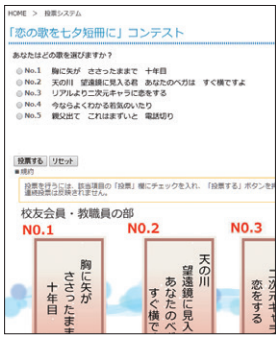
「誰どこ何してるシステム」とは？

追手門学院大学校友会の会員の皆さまから会員がオーナーやお勤めのお店・会社・事務所等をご登録いただき、都道府県・名前・卒業年度・学部・フリーキーワードのジャンル別で検索していただけるシステムです。さあ、今すぐ検索してみましょう！

※「誰どこ何してるシステム」は投稿型のコンテンツです。ご投稿の際には掲載に当たっての注意事項をご確認ください。

http://otemon.org/daredoko/index.php▶

校友会　「投票・アンケート収集システム」のご案内



校友会ホームページでは、校友会の発展と向上を目的として「アンケート収集」や「ロゴマーク・ゆるキャラ・七夕川柳」などのコンテスト開催時に投票やアンケート収集・集計ができる「投票・アンケート収集システム」を導入しております。

今後、催し等ご企画される際に必要な場合は、事務局へお申し込みいただきますようお願いいたします。

なお、催しのご紹介、投票・アンケート収集システム設置のご案内は、校友会ホームページやFacebookからお知らせさせていただきます。

50!
追手門学院大学

号外!!

追手門学院大学 創立50周年記念

追手門学院は、一八八八(明治二一)年に大阪鎮台の司令官・高島鞆之助中将が、今井兼利少将ほかの陸軍将校らの主唱により創設した、大阪偕行社付属小学校に端を発する。

終戦を伴って、法人名を「追手門学院」と改め、一九四七(昭和二二)年に中等部を一九五〇(昭和二五)年には高等学部を開校。一九六六(昭和四一)年には大学を開学。以降、幼・小・中・高・大・大学院を擁する総合学園として教育活動を行ってきた。

↑開設当時の1号館と2号館2号館は最初3階建だった。

1969年　校舎風景

第一回入学式

開学当時の式服

学院創立120周年記念式典

天野利武
初代学長胸像

将軍山会館

追手門学院大学創立50周年記念事業
追手門学院大学・追手門学院大学校友会 共催！

初代学長 天野利武先生 墓参会のご案内

実施日：平成28年4月29日(金・祝)

詳細は校友会ホームページにてご確認いただき、ホームページ
または、本紙裏表紙FAX用紙よりお申し込みください。

専用お申し込みページQRコード▶

集え！1期生から全卒業生!!

追手門学院大学創立50周年記念事業

追手門学院大学・追手門学院大学校友会 共催!!

追手門学院大学創立50周年記念祝賀会!!

2016年7月2日(土)

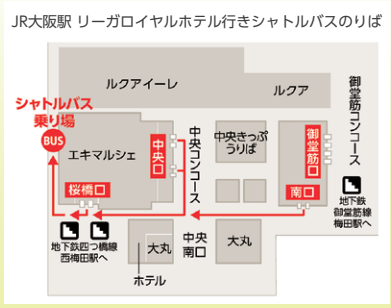
午後 0:30 受付開始　午後 1:00 開会

会場：リーガロイヤルホテル(大阪)
　　タワーウイング3階 光琳の間

会費：3,000円（校友会会員）
　　8,000円（ご家族・ご友人）

申込締切日：2016年5月13日(金)
入金締切日：2016年5月20日(金)
お申し込み方法：本紙裏面FAX用紙または校友会ホームページよりお申し込みください。

専用URLQRコード▶



リーガロイヤルホテル(大阪)
〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68　TEL 06-6448-1121

- 京阪電車中之島線「中之島」駅直結
- JR「大阪」駅より
  - ・シャトルバスで約10分
  - ・大阪市営バス53系統船津橋行き約10分「堂島大橋」下車すぐ
- JR大阪環状線「福島」駅より　徒歩約15分
- JR東西線「新福島」駅より　2番出口より徒歩約8分
- 阪神電車「福島」駅より　西3番出口より徒歩約8分

場や支部の集いの場としてぜひご利用下さい！

押忍！集え！空手道部OB

大学50周年記念パーティー
これを機にOB会をもりあげよう！

考古学研究会(美陵会)OB・OGの皆さまへ

考古学研究会のOB・OG会を開催します。(2次会も予定しております)また、顧問 吉田浩幸先輩が、晴れて大学ご卒業の運びとなります。ささやかながらご勇退のお祝い会を催したく思います。

少林寺拳法部OB・OG各位

我 少林寺拳法部も創部50周年を迎えます！
7月2日の本学記念祝賀会に多くのOB・OGの方々のご参加を戴く事が部創部50周年式典を成功させるための「礎」となるのではないかと考えております。多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。

集え、マスコミ研究会OB・OG！

我がマス研は毎年、ホームカミング・デー後にOB・OG総会、現役の後輩達との2次会やカラオケに行き、より良い関係を築いています。常に発信している我がマス研諸君が集い、この大学創立50周年記念祝賀会を盛大に盛り上げましょう。
集まれ！マス研OB・OG諸君！！

々は、ホームページにてまだ呼びかけられます。出欠も取れます。お申し込み・お問い合せは、校友会事務局まで。

追手門学院大学創立50周年記念事業　■主催：追手門学院大学 校友会

第三回

2016 大川さくらクルーズ ご案内

2016年 4 月10日(日)

※雨天決行
(屋根付き)

大川さくらクルーズは、校友会の企画として３回目をむかえます。

追手門ファミリーの皆さまにご乗船をしていただきまして、絆を深めていただき、7月2日の祝賀会へと繋げ、50周年記念事業を盛り上げたく思っております。皆さまのご参加をお待ちしております。

● **対　　象**

追手門学院大学校友会の皆さま及び、そのご家族・ご友人・教職員・その他、追手門学院大学在校生・追手門学院大学教育後援会・追手門学院大学卒業生保護者の会の方々。

● **募集人数**　110名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

● **集合場所**　**追手門学院 大阪城スクエア**

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20
追手門学院大手前 中・高等学校本館6階

申し込み開始日・その他詳細は、校友会ホームページにてお知らせいたします。

追手門学院大学校友会　協賛

春のゴルフコンペ

開催日：**2016年 3 月26日(土)**

開催地：能勢カントリー倶楽部
兵庫県川西市東畦野字長尾１の３

参加費：プレーフィー 12,573円　会費1,000円
(セルフプレー代、昼食＋1ドリンク、軽食パーティー含む)

山桜会100周年記念事業の一環として春のゴルフコンペを開催致されます。多くの方にご参加いただき、会員同士、一層の親睦を深める機会になればと願っております。どうぞふるってご参加ください。

お申し込み方法

参加者氏名（ふりがな）・性別・卒業校/期・住所・連絡先を記入の上、本紙裏面FAX用紙または校友会ホームページよりお申し込みください。
ご希望の組合せがあれば、お申し出ください。
但し、定員になり次第締め切らせていただきます。

還暦同窓会、各クラブ、学部・学科・ゼミの同窓会の

10期生の集い(還暦同窓会)

10期生のみなさんお元気ですか！
大学創立50周年という記念すべき年に、旧友との再会と思い出話に花を咲かせていただける空間をご提供したく考えております。同期の方々をお誘いの上、是非ご出席をいただきますようご案内致します。懐かしいお顔をお見せ下さい。

遠山ゼミ(遠友会)

50周年記念祝賀会に遠山嘉博(学院名誉顧問、教授)先生のもと当ゼミ卒業生全員集合して祝いたいと存じます。
先生も全ゼミ生に会えるのを楽しみにされています。是非とも参加して旧交を温めて下さい。

ハンドボールOB・OG集合！

共に汗を流したメンバーと昔を振返り、現役諸君とうまくコラボ出来るよう、またOB練習試合や追出しコンパなど楽しい企画を考えております。
この機会に先輩諸氏が紡いでこられた絆を、次の50年へとつないでいくようにしたいものです。多くの会員の皆様にご出席いただきます様よろしくお願い申し上げます。

明徳塾　ＯＢ　全員集合！

母校50周年祝賀パーティー
これを機にOB会やりましょう

今回の呼びかけメッセージが、間に合わなかった各学部・学科・ゼミ・クラブのOB・OG・サークル・グループの方

イベント出席　FAX お申し込み書

参加する企画に☑を記入し、必要事項をご記入の上、FAX にてお申し込みください。

お申し込み FAX 番号 072－643－9414

① 春のゴルフコンペ　2016年３月26日（土）

開催地：能勢カントリー倶楽部　９時15分スタート
参加費：プレーフィー 12,573円　会費1,000円（セルフプレー代、昼食＋1ドリンク、軽食パーティー含む）
締　切：定員になり次第締め切らせていただきます

☐ 春のゴルフコンペに出席します

② 大川さくらクルーズ　2016年４月10日（日）

集合地：追手門学院　大阪城スクエア　　雨天決行
詳細は事務局までお問い合わせください
締　切：2016年３月26日（土）

☐ 大川さくらクルーズに参加します

③ 天野学長墓参会　2016年４月29日（金・祝）

詳細は事務局までお問い合わせください
お申し込みにつきましては「先着順」にて行います
※大学校友会会員のみが参加できます

☐ 天野学長墓参会に参加します

④ 創立50周年記念祝賀会　2016年7月2日（土）

会　　場：リーガロイヤルホテル大阪　タワーウイング3階 光琳の間
会　　費：3,000円（校友会会員）　8,000円（ご家族・ご友人）
申込締切：2016年5月13日（金）　入金締切：2016年5月20日（金）

☐ 創立50周年記念祝賀会に参加します

行事	氏名	ご住所	日中ご連絡先電話番号
1・2・3・4	フリガナ	〒	
	大学　年卒／大学院　年卒／大手前中・高　年卒／茨木中・高　年卒／小学校　年卒／幼稚園　年卒／ご家族／その他		
1・2・3・4	フリガナ	〒	
	大学　年卒／大学院　年卒／大手前中・高　年卒／茨木中・高　年卒／小学校　年卒／幼稚園　年卒／ご家族／その他		
1・2・3・4	フリガナ	〒	
	大学　年卒／大学院　年卒／大手前中・高　年卒／茨木中・高　年卒／小学校　年卒／幼稚園　年卒／ご家族／その他		
1・2・3・4	フリガナ	〒	
	大学　年卒／大学院　年卒／大手前中・高　年卒／茨木中・高　年卒／小学校　年卒／幼稚園　年卒／ご家族／その他		
1・2・3・4	フリガナ	〒	
	大学　年卒／大学院　年卒／大手前中・高　年卒／茨木中・高　年卒／小学校　年卒／幼稚園　年卒／ご家族／その他		

通信欄（例：大川さくらクルーズにおきましては何期の誰々と一緒の席を希望します　等）